

# さいて ほしいな わたしの はな

配当時数	12 時間	配当時期	1 年 5-9 月	教科書ページ	上巻 p30-41
特に中心となる内容	(7)動植物の飼育・栽培				
単元の目標	継続的に植物を栽培する活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物に親しみをもち、大切にしようとするができるようにする。				
単元の評価規準	<p><b>知識・技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に植物を栽培する活動を通して、それらは生命をもっていることや成長していることに気付いている。</li> </ul> <p><b>思考・判断・表現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に植物を栽培する活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。</li> </ul> <p><b>主体的に学習に取り組む態度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に植物を栽培する活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとしている。</li> </ul>				

※教科書では、アサガオを栽培することを例にしている。

※日常的な世話は、配当時間外とする。

小単元の目標	学習活動	重点評価規準
<b>さいて ほしいな わたしの はな</b> 1 時間／上 p30-31 <b>目標</b> 身近な花について知っていることを伝え合う活動を通して、栽培への意欲を高め、自分で育てる植物を決めることができるようにする。	①花について、知っていることや幼児期の経験を出し合う。 ・教科書などを見ながら、身近な花について知っていることを出し合う。 ②育てる植物をそれぞれ決める。 ・教師は、低学年児童でも育てやすい植物の見当をつけておく。 ・教師は、何を育てたいか、児童の思いを丁寧に聞き取る。	<b>主体的に学習に取り組む態度</b> ・身近な花について知っていることを伝え合う活動を通して、栽培への意欲を高め、思いや願いをもって関わろうとしている。
<b>さあ、たねを まこう</b> 2 時間／上 p32-33 <b>目標</b> 栽培準備やたねをまくことを通して、よく育つためにはどうしたらよいかを考えることができ、植物には生育に適した環境やまき方があることなどに気付くとともに、植物に心を寄せて大切に育てていこうとすることができるようにする。	①たねを観察し、カードに書く。 ・この時期のカードは、児童の発達段階を考慮して、絵の表現を主とした形式がよい。 ②栽培する準備をし、たねまきをする。 ・初めから必要な物を与えるのではなく、どんなものが必要かをまず考えてから、話し合う機会を設ける。 ・教師はあらかじめ、たねまきに必要なたね土や腐葉土を準備しておく。	<b>知識・技能</b> ・植物には、それぞれ生育に適した環境やまき方があることなどに気付いている。 <b>思考・判断・表現</b> ・たねのまき方や育て方など、よく育つためにはどうしたらよいかを考えている。 <b>主体的に学習に取り組む態度</b> ・栽培準備やたねまきを通して、達成感を味わうとともに、植物に心を寄せて大切に育てていこうとしている。
<b>せわを しょう</b> 1 時間／上 p34-35 <b>目標</b> 植物の世話や観察を行う中で、以前の様子や友達の植物と比べたり、知っているものに見立てたりしながら、植物の成長や変化について考えながら世話をすることができるようにする。	<b>継続的に世話や観察をし、植物の成長や変化について記録する。【常時活動（配当外）】</b> ・教師は、児童の発達段階に応じてカードの行数を徐々に増やすとよい。 ①植物の成長について伝え合う。 ・植物に大きな変化があったときは、クラスで共有する。 ・教師は、植物の成長が遅い児童の思いも丁寧に聞き取り、期待がもてる	<b>思考・判断・表現</b> ・植物の成長や変化を意識しながら、世話や観察、記録を継続的に行っている。 ・植物の変化や成長の様子について、以前の様子や友達の植物と比べたり、知っているものに見立てたりしながら、気付いたことを表現している。

	よう声をかける。	
<b>せわを つづけよう</b> 3 時間／上 p36-37 <b>目標</b> 植物の世話を続けることを通して、困ったことをみんなで解決したり、植物の様子や成長に応じた世話の工夫をしたりするなどして、植物の生育に関心をもって働きかけようとするができるようにする。	<b>■継続的に世話や観察をし、植物の成長を記録する。【常時活動（配当外）】</b> ①世話をする上で困ったことを伝え合い、解決方法を考える。 ・アサガオのつるが伸びすぎてしまった、植物がうまく生育しないなど、栽培で困ったことを共有する。 ・各人の経験を伝え合ったり、本や花に詳しい人に聞いて調べたりすることで、解決を図っていく。	<b>思考・判断・表現</b> ・困ったことについて、相談したり調べたりして得た知識で解決し、植物の世話を続けている。 <b>主体的に学習に取り組む態度</b> ・植物の世話や観察を継続的に言い、植物の様子や成長に応じた世話をしようとしている。
<b>わたしの はなが さいたよ</b> 2 時間／上 p38-39 <b>目標</b> 継続的に植物の観察を続ける中で、開花の喜びを味わうとともに開花数や開花後の変化などに着目し、自分が継続的に働きかけたことにより開花したということに気付くことができるようにする。	<b>■継続的に世話や観察をし、植物の成長を記録する。【常時活動（配当外）】</b> ①開花について伝え合う。 ・開花の喜びをクラスで共有する。 ・アサガオなどの一日花の場合は、毎日花が咲くので、その日に咲いた花の数を数えて記録するとよい。 ・開花後の変化にも気付けるよう、花がしおれた後の様子にも着目する。	<b>知識・技能</b> ・これまで自分が世話をしてきたことで、植物が開花したことに気付いている。 <b>思考・判断・表現</b> ・継続して観察を行い、日々の開花数や開花後の変化、友達の植物との違いなどについて考えている。
<b>たねが できたよ</b> 2 時間／上 p40 <b>目標</b> たねを収穫する活動を通して生命のつながりを感じる中で、たねの活用法を考えたり、また植物を育ててみたいという意欲をもったりすることができるようにする。	①たねを収穫する。 ・たねができたなら、その都度収穫する。 ②たねを使った活動を行う。 ・枯れたつるをリースにする、たねをプレゼントするなどして、育てた経験や植物全体を大切にしたい気持ちをもてるようにする。	<b>思考・判断・表現</b> ・収穫したたねを観察したり生命のつながりを感じたりする中で、たねの活用法を考えている。 <b>主体的に学習に取り組む態度</b> ・たねを収穫して、植物を育てる楽しさを感じ、また植物を育ててみたいという意欲をもっている。
<b>すてきな はなを そだてられたかな</b> 1 時間／上 p41 <b>目標</b> 自分の継続的な働きかけによって植物を成長させることができたことに気付くとともに、これからも植物に心を寄せ、大切にしていこうとすることができるようにする。	①活動を振り返り、したことや、もっとやってみようなどことを伝え合う。 ・これまでの活動をまとめるときは、書きためたカードをじゃばら式に貼り合わせるとよい。植物の成長だけではなく、そこに寄せる自分の思いも合わせて振り返ることができる。 ・これまでの記録などを見ながら、友達との対話の中で活動を振り返り、本単元でしたことや、もっとやってみようなどを書く。	<b>主体的に学習に取り組む態度</b> ・自分の継続的な働きかけによって植物を成長させることができたことに気付くとともに、これからも植物に心を寄せ、大切にしていこうとしている。